

おとなの教養

： 私たちはどこから来て、どこへ行くのか



池上彰

現代の教養とは「自分を知ること」。現代人の「生きる力」=教養の本質が一気に身につく!

1

メモの魔力



前田裕二

いま最も注目される起業家・前田裕二による渾身のメモ術! 誰にでもできるけど、誰もまだ、その魔力に気付いてない「本当のメモの世界」へ、ようこそ。

2

FACTFULNESS : 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣

3



ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド

ファクトフルネスとは一データや事実にもとづき、世界を読み解く習慣。10の思い込みから解放されれば、癒され、世界を正しく見るスキルが身につく。

池上彰の教養のススメ



池上彰

教養は、生き抜くための「最強の武器」になる。池上彰が、「教養」とは何か、学ぶとどんないいことがあるのかを説明。

4

AI vs 教科書が読めない子どもたち

5



新井紀子



中高校生の多くは、教科書の文章を正確に理解できない。読解力のない人間は失業するしかない…。気鋭の数学者が導き出した最悪のシナリオと教育への提言。

理科系の読書術

： インプットからアウトプットまでの28のヒント

6



鎌田浩毅

読書が苦手な人でも仕事や勉強を効率よく進めるためのヒントが満載。理科系の合理的な読書術を伝授する。

ゲームAIと深層学習：ニューロ進化と人間性

7



真庭齊志



ゲームAI手法を様々な実例で解説し、実際にゲームAIを構築できる技法の習得を目指す。さらに人間らしいゲームAIや深層学習、機械学習、強化学習についても解説。

もし20代のときにこの本に出会っていたら

： 後悔しないための読書

8



鷲田小彌太

「なにものでもない」時代は不安でつらい。まずは、そこから抜け出るための読書7則。本はすべてのことを教えてくれる!

千年の読書：人生を変える本との出会い

9



三砂慶明

「生きづらさ」「働き方」「お金」「食」「幸福」「死」といったテーマで各章を構成。250冊を超える古今東西のおもしろい本を縦横無尽に紹介する読書エッセイ。

日本を貶めるフェイクニュースを論破する!



JAPAN Forward編集部

靖国問題、日韓関係、捕鯨、女性差別などの論点で、日本を貶めてきた欧米リベラル系メディアのひどい「物言い」「フェイクニュース」を紹介する。

10

11 武士道

(いつか読んでみたかった日本の名著シリーズ:2)



新渡戸稲造

11



わが国固有の伝統精神、武士道。1899年新渡戸稲造が英文で『武士道』を発表し、世界的な大反響を巻き起こした。本書はその現代語訳版。

12 「三方よし」の人間学

: 廣池千九郎の教え105選



廣池千九郎

12

法学博士にして教育者、そして救済活動家。新たな倫理観を打ち立てた偉人の箴言集!

13 学問のすすめ: 現代語訳



福澤諭吉

13



「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言へり」。福澤諭吉が、生来平等な人間に差異をもたらす学問の意義を、平易な文章で説いた17の小篇。

14 精神・自我・社会

(デューイ=ミード著作集:6)



G.H.ミード

14

精神も自我も社会的現象である。人間を人間たらしめている条件とは何か、人間社会の成立と発展の条件とは何かをめぐるミードの思索は、ほかに類をみない。

15 ヨーロッパ諸学の危機と超越論的現象学



エドムント・フッサール

15

ナチスの非合理主義の嵐のなか、ひそかに書き継いだ現象学的哲学の総決算。時代批判を近代ヨーロッパ文化形成の歴史全体への批判として展開する。

16 「甘え」の構造

増補普及版



土居健郎

16

「甘え」は日本人独特の心理である。「甘え」という概念について、その論理や病理など、多角的に論じる。変質しつつある日本社会の根底に横たわる危機を分析した「甘え今昔」を加えた増補普及版。

17 考えることの科学

: 推論の認知心理学への招待



市川伸一

17

推論の認知心理学は、人間の知的能力の長所と短所とをみつめ直すことによって、それを改善するためのヒントを与えてくれる。

18 嫌われる勇気



岸見一郎、古賀史健

18

アドラー心理学は、現代の日本にこそ必要な思想。対人関係に悩み、人生に悩むすべての人に贈る、「まったくあたらしい古典」

19 ハブられても生き残るための深層心理学



きたやまおさむ

19

私だけがのけ者にされ、みんなから悪く言われている…。そう感じてしまうのはなぜか。その仕組みを考察。人生の台本を紡ぎ直し、自分らしく生きるためのヒントを説く。

20 なぜウソをついちゃいけないの?

: ゴットフリートおじさんの倫理教室



ライナー・エアリンガー

20

プレゼントが気に入らなくても、「気に入った」って言わなきゃいけない? どうするのが正しいことなのかかわからないこと、その考え方の道筋がわかります。

ロボットからの倫理学入門

21



久木田水生、神崎宣次、佐々木拓

自動運転車やケア・ロボット、自律型兵器などが引き起こしうる、もはやSFでは済まされない倫理的問題を通し、人間の道徳を考える、知的興奮に満ちた入門書。

道徳感情論：人間がまず隣人の、次に自分自身の行為や特徴を、自然に判断する際の原動力を分析するための論考

22



アダム・スミス

調和ある社会の原動力とは何か？鋭い観察眼・深い洞察力と圧倒的な例証により、個人の心理と社会の関係を解明した傑作！

幸福の「資本」論：あなたの未来を決める「3つの資本」と「8つの人生パターン」

23



橋本玲

ひとは幸福になるために生きているけれど、幸福になるようにデザインされているわけではない。8つの人生パターンから「幸福」のカチを選択するヒント。

人を動かす

24



D.カーネギー

「**人**を動かす三原則」「人に好かれる六原則」「人を説得する十二原則」など、身につけるべき人間関係の原則を具体的に明示する。

イノベーション・オブ・ライフ

25

：ハーバード・ビジネススクールを巣立つ君たちへ



クレイトン・M・クリステンセン、ジェームズ・アルワース、カレン・デロン

最高の人生を生き抜くために。クリステンセン教授がこれまで自身が教えてきた経営戦略を人生訓に落としこんで語るハーバード・ビジネススクールの最終講義。

20代にしておきたい17のこと

26



本田健

後悔のない人生のために、20代のいま、何をすることができるのか。ベストセラー『ユダヤ人大富豪の教え』の著者が、20代のあなたに送る、17のメッセージ。

「三方よし」の経営学

27

：廣池千九郎の教え99選



廣池千九郎

「**品**性を第一資本とし、金を第二資本とす」道徳経済一体思想を説いた偉人の箴言集。「出藍の経営」「値切らずに安く仕入れる方法」など、現代経営者の拠り所となる一冊。

多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。

28



Jam

SNSからリアルな人間関係まで現代社会の悩みを解決する目からウロコのちょっとした「考え方」のヒントがここに。ここにいない誰かからココロを守る64の考え方。

金持ち父さん貧乏父さん

29

：アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学



ロバート・キヨサキ

お金の力を正しく知って、思い通りの人生を手に入れよう。変化の時代のサバイバルツールとして世界中で読まれ続けるベスト&ロングセラー。

置かれた場所で咲きなさい

30



渡辺和子

置かれたところこそが、今のあなたの居場所。時間の使い方は、そのままいのちの使い方。自らが咲く努力を忘れてはなりません。心迷う人へ向けた、国民的ベストセラー。

君たちはどう生きるか

31



吉野源三郎

貧困、いじめ、勇気、学問…。今も昔も変わらないテーマに、人間としてどう向き合うべきか。生き方の指針となる言葉が沢山示されている。時代を超えた名著。

十万人が愛した言葉

32



藤尾秀昭・監修

言葉はいつも生きる喜び、希望、勇気、力を与えてくれた。40年の歴史を誇る人間学誌『致知』、10万人を超える読者が心を鼓舞された名言。

大人のための「世界史」ゼミ

33



鈴木董

なぜ、世界は5大「文字世界」でできているのか？ 人類史を「文字」に着目したオリジナルな区分でとらえなおし、世界史の流れが一気につかめる驚異の「世界史」講義。

日本のいちばん長い日 決定版

34



半藤一利

あの日、日本で起きた事。起きなかった事一。8月15日をめぐる24時間を、綿密な取材と証言を基に再現する、史上最も長い1日を活写したノンフィクション。

物語ウクライナの歴史

35



黒川祐次

長く忍従を強いられながらも、独自の文化を失わず、有為の人材を輩出し続けたウクライナ。ヨーロッパ第二の広い国土を持つ、知られざる「大国」の素顔に迫る。

高橋是清自伝 <上> / <下>

36



高橋是清

銅山経営のため南米ペルーに渡るが…。日本財政の守護神と称えられた明治人の、破天荒な生き様と足跡が語られる。

スッキリ中国論 : スジの日本、量の中国

37



田中信彦

平気で列に割り込む、自慢話ばかりする、賄賂を要求された一中国人が日本人を「イラッ」とさせる理由がわかります。

国家と道徳 : 令和新時代の日本へ

38



廣池幹堂

自由と平等をモラルという側面から見直してみる。我々が属する家庭、学校、社会、国家、国際社会といった人間の集団の課題について、道徳的な解決策を考える。

ヒトの壁

39



養老孟司

84歳の知性が考え抜いた究極の人間論。ヒトという生物であると実感し、あらためて問い直す。人生そのものが不要不休ではないか。生きる価値はどこにあるのか。

経済社会の学び方 : 健全な懐疑の目を養う

40



猪木武徳

私たちの暮らす社会の経済構造を把握し、そこから生まれる問題を解決するために一。理論、歴史、統計の重要性と限界に向き合う。

日中再考

41



古森義久

驚くべき中国教科書の実態、日本からの累計6兆円にも及ぶ援助金が何に使われているのか。日中関係の実態、真の日中友好の在り方を説く、驚愕のレポート。

予想どおりに不合理：行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」増補版

42



ダン・アリエー

これまでの経済学では、人は合理的に行動するものと考えられてきた。だが、本当にそうだろうか。行動経済学の第一人者がわたしたちを動かすものの正体を解説。

ゲーム理論はアート

：社会のしくみを思いつづための繊細な哲学

43



松島斉

複雑な社会や日常の暮らしが、どのような仕組みで成り立っているのか、ゲーム理論で解き明かす。生きづらい社会で生きる人のための道標。

プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神

44



M.ウェーバー

思想史において新たな地平を切り開き、今なお新たな問いを生みつつけている、マックス・ウェーバーの論文を全訳。



論語と算盤：現代語訳

45



渋沢栄一

実業界の父が、生涯を通じて貫いた経営哲学とは…。明治期に資本主義の本質を見抜き、470社の会社を設立した彼の言葉は、指針の失われた現代にこそ響く。

SDGs入門

46



村上芽、渡辺珠子

「**S**DGsをビジネスにどう活かすことができるのか」という視点に軸をおいて構成。広くSDGsについて1冊で理解したいという人にお勧め。

数値化の鬼

：「仕事ができる人」に共通する、たった1つの思考法

47



安藤広大

数字がすべてではない。ただ、数字を無視して成長した人は誰1人としていない。7年で3000社以上が導入した「いま、もっとも人を成長させるマネジメント法」の識学。

世界で働く人になる!：人づきあいと英語のスキルを劇的に上げる41の方法

48



田島麻衣子

7カ国に住み、60カ国以上の人たちと共に働いてきた著者が、人付き合いのコツ、英語の学び方を伝える。



社会的共通資本

49



宇沢弘文

社会的共通資本とは、ゆたかな経済生活を営み、すぐれた文化を展開し、人間的に魅力ある社会を安定的に維持することを可能にする社会的装置である。

統計と日本社会

：データサイエンス時代の展開

50



国友直人、山本拓編

日本社会における統計科学の展開、統計教育の進化、公的統計の改革はどうあるべきかを、統計学の有識者18人が語る。



いじめとひきこもりの人類史

51



正高信男

動物の中でなぜヒトの世界にだけ「いじめ」と「ひきこもり」があるのか？ 500万年の人類史からポストコロナの社会像をも見据える。

タテ社会と現代日本

52



中根千枝

『**タテ**社会の人間関係』から50年超、著者がいま感じることは？ 現代社会と向かい合うための、「タテ社会」入門書！

人は話し方が9割：1分で人を動かし、100%好かれる話し方のコツ

53



永松茂久

コミュニケーションの基本である会話がうまくいくようになる“ちょっとした”でも多くの人が気づいていないエッセンス。

ロスト欲望社会：消費社会の倫理と文化はどこへ向かうのか

54



橋本努

「**ロ**スト欲望」時代の消費文化は、どのような駆動因により動くのか。歴史を整理する枠組みを提示、衰退期日本の今後を展望する。



性別解体新書

：身体、ジェンダー、好きの多様性

55



佐倉智美

性別違和を抱えていた著者が、自身のホルモン操作、性別適合手術の経験、そして社会学の知見から「生物学的性別」が絶対的という性の捉え方を解体する。

ケーキの切れない非行少年たち

56



宮口幸治

この世には「反省以前の子ども」が沢山いる。認知力が弱く「ケーキを等分に切る」ことすらできない。「境界知能」の人々を社会生活に導くメソッドを公開。

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

57



ブレイディみかこ

まるで世界の縮図のようなこの学校では、いろいろあって当たり前、みんなぼくの大切な友だちなんだー。ぼくとパンクな母ちゃんは、ともに悩み、毎日を乗り越えていく。

大学新入生ハンドブック

：大学生活これだけは知っておきたい

58



世界思想社編集部編

大学の仕組みや勉強の仕方について、「高校までとはどう違うのか」という視点から、わかりやすく紹介。新入生向けオリエンテーションに最適のテキスト。



なぜ日本の大学生は、世界で一番勉強しないのか？

59



辻太一朗

「**も**っと頑張れ！」とか、「若いうちは勉強しなきゃダメだ！」といった精神論では、問題は解決しない。大学生が勉強する「システム」を作る。現実的な解決策を紹介。



脳がワクワクする「語学」勉強法

60



茂木健一郎

語学力は天性の才能ではない。「日本語&英語」は、学べば学ぶほど脳を鍛える効果抜群の筋トレ！ 大人こそ身につけたい「言葉」の勉強法。

遠野物語・山の人生

61



柳田国男

陸中遠野郷に伝わる口碑を簡古かつ気品ある文章で書きとめた「遠野物語」、併収の「山の人生」。柳田学の展開を画する記念碑的労作。

戦略論の名著

62

：孫子、マキアヴェリから現代まで



野中郁次郎

戦略とは何か。勝ち抜き生き残るために、いかなる戦略をとるべきなのか。思想家たちの叢智が結集された戦略論の中から、現代人必読の12冊を厳選。

素数モンスター

63

：100までの数とそのキャラクターたち



R.E.シュワルツ

「2・3・5・7」4つの素数モンスターが、おたがいにかかわりあって、合成数に変身！素数と因数分解のひみつが、イラストで理解できる。

すばらしい人体

64

：あなたの体をめぐる知的冒険



山本健人

人体の知識、医学の偉人の物語、ウイルスや細菌の発見やワクチン開発のエピソード、現代医療にまつわる意外な常識などを紹介していく。

スマホ脳

65



アンデシュ・ハンセン

平均で1日4時間、若者の2割は7時間も使うスマホ。スティーブ・ジョブズを筆頭に、IT業界のトップはわが子にデジタル・デバイスを与えないという。なぜか？

運動脳

66



アンデシュ・ハンセン

学力・集中力・記憶力・創造性…脳のあらゆる力を伸ばす運動の秘訣、大公開！何歳からでも、5分から効果があります！

プルーストとイカ

67

：読書は脳をどのように変えるのか？



メアリアン・ウルフ

古代の文字を読む脳から、ネットの文字を読む脳まで、ディスレクシアから読書の達人まで、脳科学 x 心理学 x 教育学 x 言語学 x 文学 x 考古学をめぐり、解き明かす。

MORE from LESS (モア・フロム・レス)

68

：資本主義は脱物質化する



アンドリュー・マカフィー

技術進歩により物理的なモノが、デジタルのビットに取って代わられた。複数機器が必要な作業は、いまやスマホひとつで事足りる。可能となった理由又その可能性を探る。

アイデアのつくり方

69



ジェームス・W・ヤング

60分で読めるけれど一生あなたを離さない本。《アイデアをどうやって手に入れるか》という質問への解答がここにある。

USJを劇的に変えた、たった1つの

70

考え方：成功を引き寄せるマーケティング入門



森岡毅

USJはなぜ勝ち続けるのか？ビジネスを劇的に変える勝率97%の思考法。「マーケティング」を重視する企業になって、劇的に変化！

「成田」とは何か：戦後日本の悲劇

71

「いき」の構造

72



宇沢弘文

学識経験者として、国と反対派との公開シンポジウムに参加した著者が、自らの苦悩の体験を通して成田問題の本質に肉迫する。



九鬼周造

ヨーロッパの哲学を下敷きに、歌舞伎、清元、浮世絵、文様等々の各ジャンルを横断し、美意識に潜む「異性への媚態」「江戸文化の意気地」「諦めと恬淡」を解説。

多言語主義社会に向けて

73

外国語を話せるようになるしくみ

74

：シャドーイングが言語習得を促進するメカニズム



平高史也、木村護郎(クリストフ)



日本社会にとって「多言語」とは何か、「多言語」がいかに日本社会を変えていく可能性を秘めているか。国内外の多言語状況を肯定し、尊重する社会をめざす。



門田修平

シャドーイングの効果を科学的根拠とともに解説し、その学習方法を提案。効率のよい外国語習得の理論と実践法を科学的データに基づいて提供。

外国語学習に成功する人、しない人

75

レポートの組み立て方

76

：第二言語習得論への招待



白井恭弘

「**外国語**が身につく」とき、学習者にはどんな変化がおきているのだろう。独自の研究分野として発展してきた「第二言語習得研究」の最前線を紹介する。



木下是雄

レポートの役割は、読み手にわかりやすく伝えることである。豊富な具体例をもとに、そのノウハウをわかりやすく説く。

「達人」の英語学習法

77

フィンランド語は猫の言葉

78

：データが語る効果的な外国語習得法とは



竹内理

英語学習の成功者たちはこうして学んだ。「勉強の仕方」に悩むすべての外国語学習者必読の一冊。



稲垣美晴

芸大生ミハルが「渡芬」したのはフィン語の辞書もない70年代末。個性溢れる仲間と共に極寒の冬も混浴サウナもどうにか乗り切った、抱腹絶倒の留学体験エッセイ!

詩集 念ずれば花ひらく

79

同志少女よ、敵を撃て

80



坂村真民

坂村真民が半世紀に及ぶ詩作生活のなかで歌いあげた一万余篇の中から、「鳥は飛ばねばならぬ」などの代表作を含む128篇を厳選して編んだ決定版。



逢坂冬馬

独ソ戦が激化する1942年、モスクワ近郊の農村に暮らす少女セラフィマの日常は、突如として奪われた。おびただしい死の果てに、彼女が目にした“真の敵”とは?

六人の嘘つきな大学生

81



浅倉秋成

内定を賭けた議論が進む中、六通の封筒が発見される。彼ら六人の嘘と罪とは。そして「犯人」の目的とは一。作者が仕掛ける、究極の心理戦。

希望の糸

82



東野圭吾

死んだ人のことなんか知らない。あたしは、誰かの代わりに生まれてきたんじゃない」ある殺人事件で絡み合う、容疑者そして若き刑事の苦悩。本当の家族とは。

三千円の使いかた

83



原田ひ香

御厨家の女性たちは人生の節目とピンチを乗り越えるため、お金をどう貯めて、どう使うのか？知識が深まり、絶対「元」もとれちゃう「節約」家族小説！

52ヘルツのクジラたち

84



町田そのこ

わたしは、あんたの誰にも届かない52ヘルツの声を聴くよ」自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年の物語。

その本は

85



又吉直樹、ヨシタケシンスケ

お笑い芸人で芥川賞作家の又吉直樹と、大人気の絵本作家ヨシタケシンスケによる、抱腹絶倒・感涙必至の本の旅！

夢をかなえるゾウ

86



水野敬也

お前なあ、このままやと2000%成功でけへんで。ダメな僕の前に現れたゾウの姿をした神様“ガネーシャ”。その教えは地味なものばかり。僕の夢は本当にかなうの!?

汝、星のごとく

87



凧良ゆう

風光明媚な瀬戸内の島に育った暁海と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權。共に心に孤独を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、成長していく。

流浪の月

88



凧良ゆう

愛ではない。けれどそばにいたい。新しい人間関係への旅立ちを描き、実力派作家が遺憾なく本領を発揮した、息をのむ傑作小説。

月の満ち欠け

89



佐藤正午

三人の男と一人の女の、三十余年におよぶ人生、その過ぎし日々が交錯し、幾重にも織り込まれてゆく、この数奇なる愛の軌跡。

そして、バトンは渡された

90



瀬尾まいこ

森宮優子、十七歳。継父継母が変われば名字も変わる。けどいつでも両親を愛し、愛されていた。この著者にしか描けない優しい物語。

推し、燃ゆ

91



宇佐見りん

逃避でも依存でもない、推しは私の背骨だ。アイドル上野真幸を“解釈”することに心血を注ぐ。ある日突然、推しが炎上し—。

黒牢城 : Arioka Citadel case

92



米澤穂信

本能寺の変より四年前、天正六年の冬。織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠った荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される…。

20代で得た知見

93



F

人生は忘れたい断片にいくつかの出会い、心動かされたかで決まる。私はその断片を「二十代で得た知見」と名づけることにしました。

今を生きるあなたへ

94



瀬戸内寂聴、瀬尾まなほ・聞き手

瀬戸内寂聴がこの世を去る前に語ったメッセージをお届けする最後の一冊。今を生きるすべての人へ—寂聴先生が最期に残したかったメッセージとは。

嘘つきアーニヤの真っ赤な真実

95



米原真理

1960年ブラハ。マリはソビエト学校で毎日を過ごしていた。30年後、音信の途絶えた3人の親友を捜し当てたマリは、少女時代には知り得なかった真実に出会う！

「野草」全訳

96



魯迅

中国国民党の独裁が強まっていた時期に編まれた、自己の内面の矛盾に光をあてた散文詩集。絶望は虚妄だ、希望がそうであるように…。



82年生まれ、キム・ジョン

97



チョ・ナムジュ

日本でも圧倒的共感の声！「これはわたしの物語だ」韓国で社会現象にまで発展した1冊。女性たちの絶望が詰まったこの本は、未来に向かうための希望の書。

アルジャーノンに花束を

98



ダニエル・キイス

天才に変貌した青年が愛や憎しみ、喜びや孤独を通して知る人の心の真実とは？全世界が涙した不朽の名作。

シッダルタ

99



ヘルマン・ヘッセ

ヘッセの深いインド研究と詩的直観とが融合して生み出された、〈東洋の心〉の結晶とも言うべき人生探究の物語。

星の王子さま

100



サン＝テグジュペリ

1度読んだら必ず宝物にしたいくなる、この宝石のような物語は、刊行後60年以上たった今も、世界中でみんなの心をつかんで離さない。

